

壁先行工法

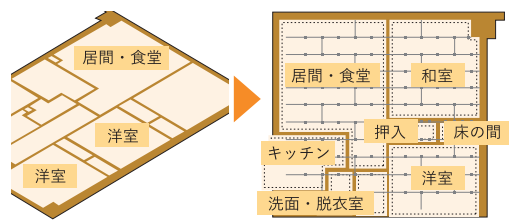
- 根太の使用量 … 約 1.7m / m²
- ベースパネル (2'×6') の使用量 … 約 1 枚 / m²
- 支持脚の使用量 … 約 3.5 個 / m²
- 吸音材 (KIRII グラスウールⅡ) の使用量 … 約 0.91m / m²
- 制振材 (0.5m×1m の場合) の使用量 … 約 2 枚 / m²
- ※ 各使用量は間取りや施工規模により増減しますのでご注意ください。

壁先行工法とは？

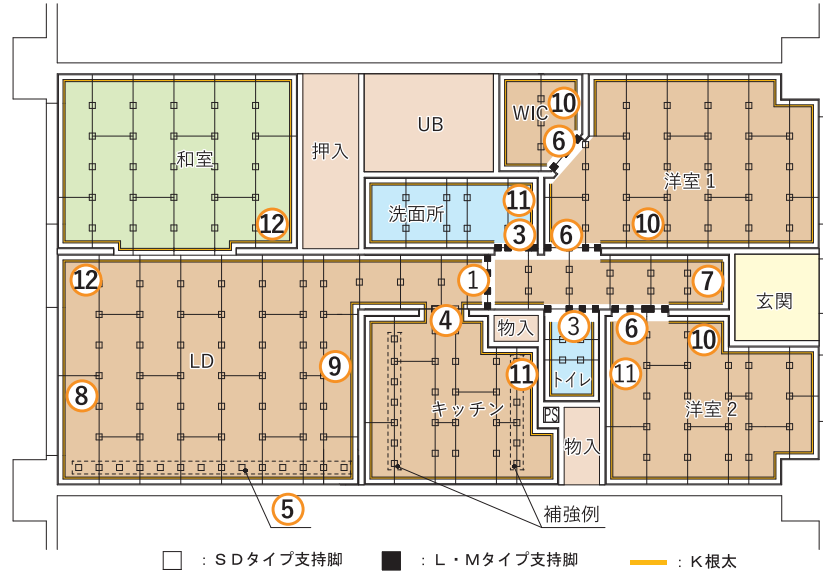
「壁先行工法」とは各部屋の間仕切壁を先に施工し、部屋毎に二重床を施工する工法です。

- 仕上材の厚み差や隣室の仕様に左右されず、部屋単位での二重床施工が可能。
- 各部屋間出入口部（床見切り部）を L タイプ支持脚仕様仕様にすると、より効率的な施工が可能。

間仕切壁を施工 → 居室ごと床下地施工

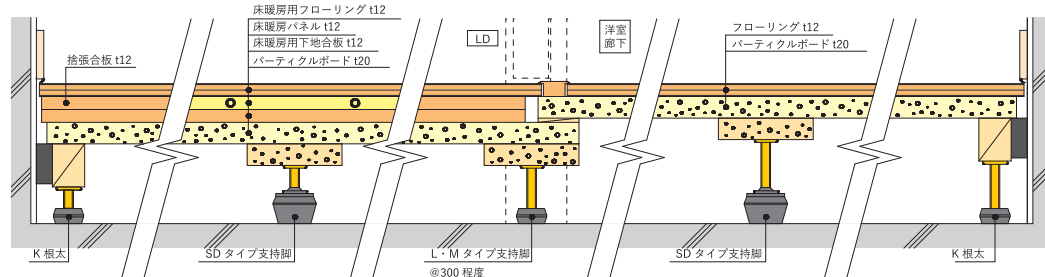


壁先行 標準割付図

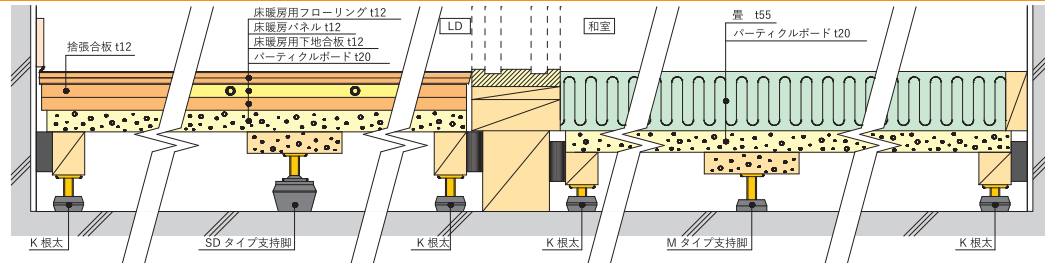


納まり図

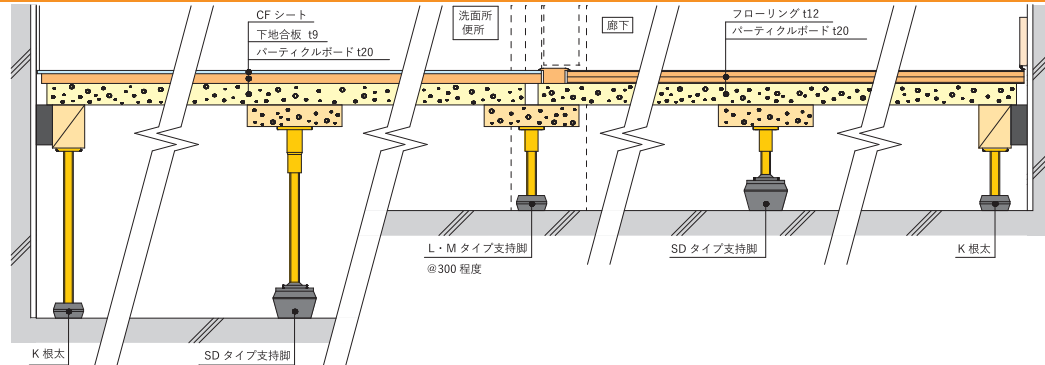
1 LD (床暖房) ⇄ 洋室 廊下



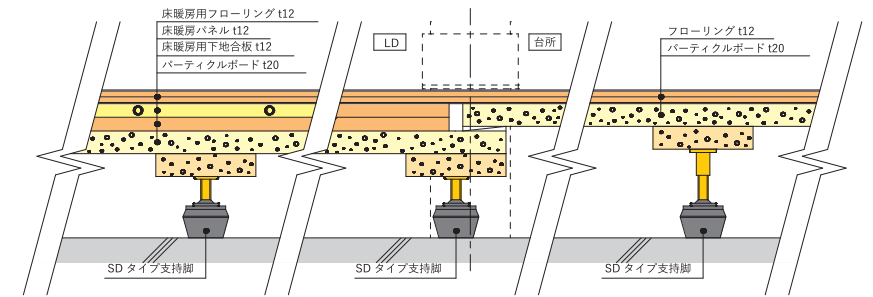
2 LD (床暖房) ⇄ 和室



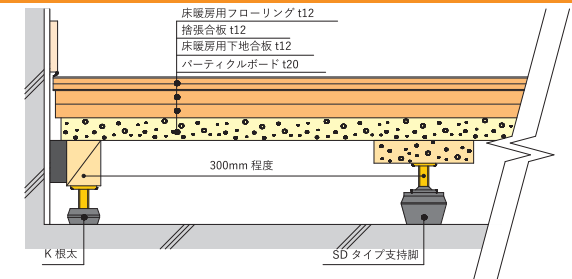
3 洗面室 便所 ⇄ 廊下



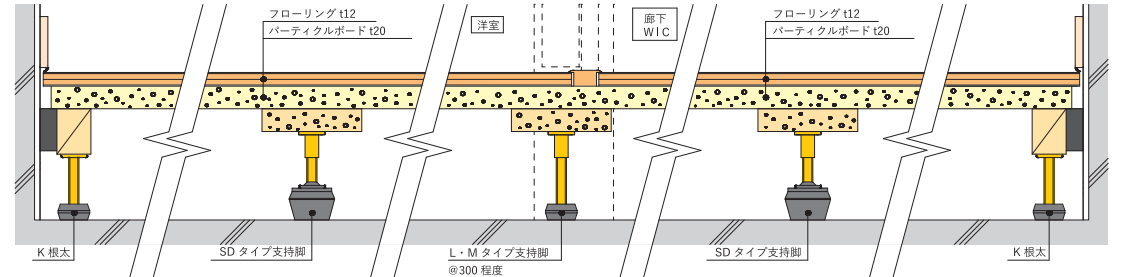
4 LD (床暖房) ⇄ 台所



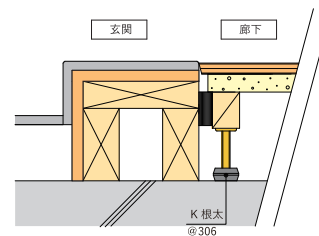
5 棚等の重量物を壁際に設置する際の補強例



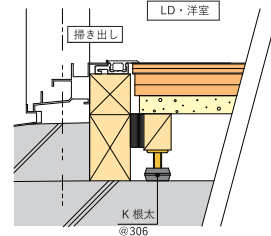
6 洋室 ⇄ 廊下 WIC



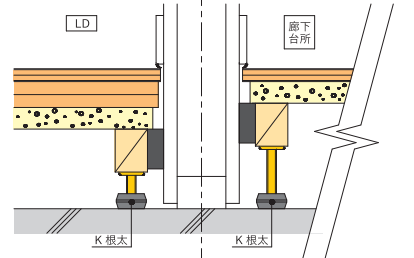
7 玄関 ⇄ 廊下



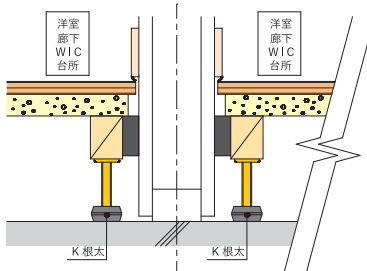
8 掃き出しサッシ部 (フラット)



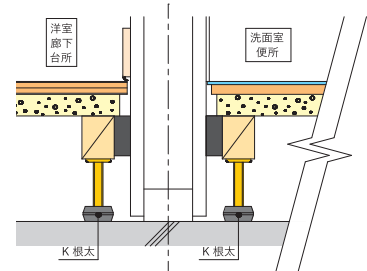
9 壁取り合い 床暖 ⇄ フローリング



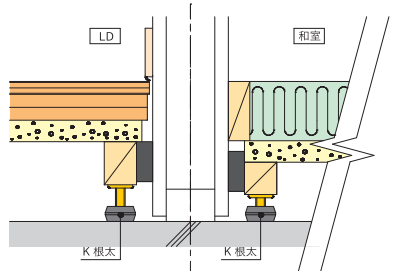
10 壁取り合い フローリング ⇄ フローリング



11 壁取り合い フローリング ⇄ CFシート



12 壁取り合い 床暖 ⇄ 畳



床先行工法

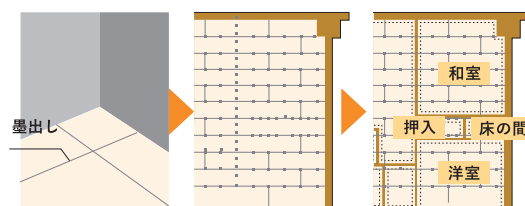
- 根太の使用量 … 約 0.7m / m²
 - ベースパネル (2'×6') の使用量 … 約 1 枚 / m²
 - 支持脚の使用量 … 約 4.5 個 / m²
 - 吸音材 (KIRII グラスウールⅡ) の使用量 … 約 0.91m / m²
 - 制振材 (0.5m×1mの場合) の使用量 … 約 2 枚 / m²
- ※ 各使用量は間取りや施工規模により増減しますのでご注意ください。

床先行工法とは？

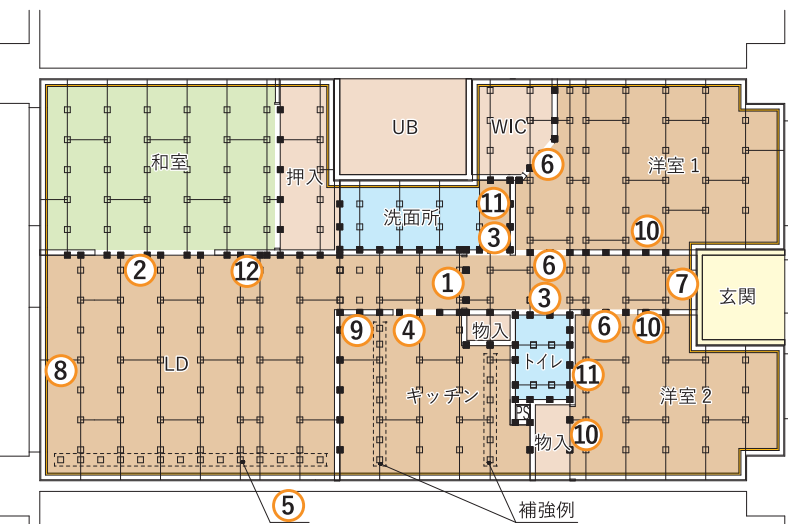
「床先行工法」とは二重床を先に施工し、各部屋の間仕切壁をその後に施工する工法です。

- 二重床工事が間仕切壁・天井工事とからむことなく実施できるので、工程管理がより容易になります。
- 床下の大半部に間仕切壁がないため、配管計画がより容易になります。

間仕切壁位置の墨出し 床下地施工 床下地上に壁を施工



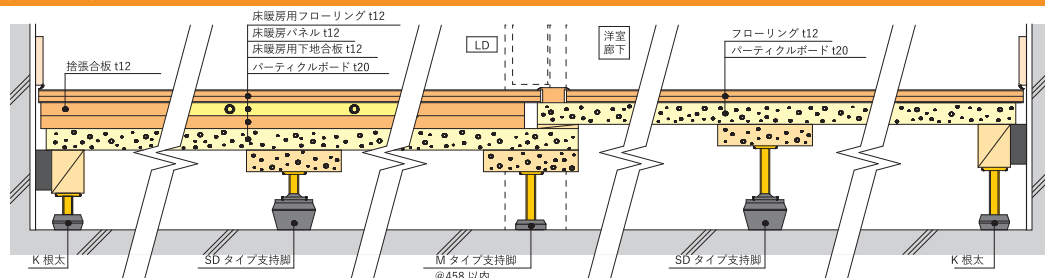
床先行 標準割付図



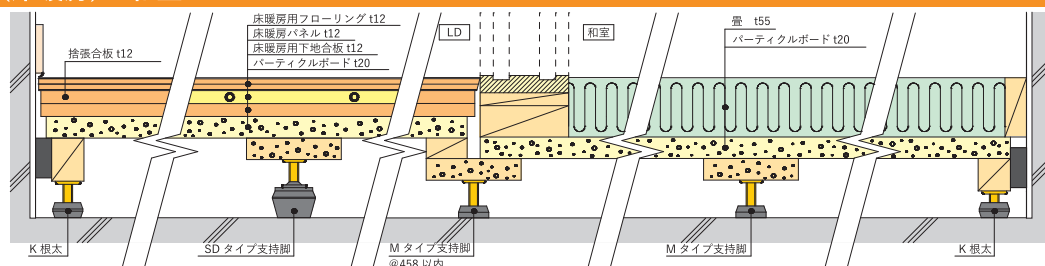
□:SDタイプ支持脚 ■:Mタイプ支持脚 —K根太

納まり図

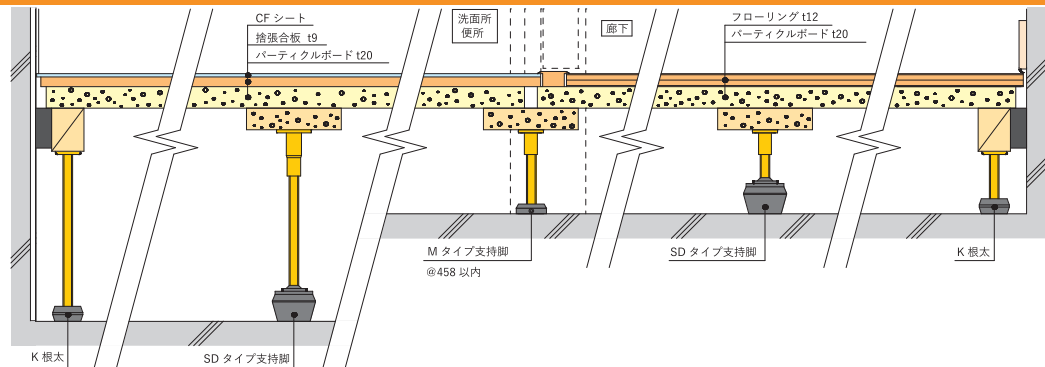
1 LD (床暖房)⇔洋室 廊下



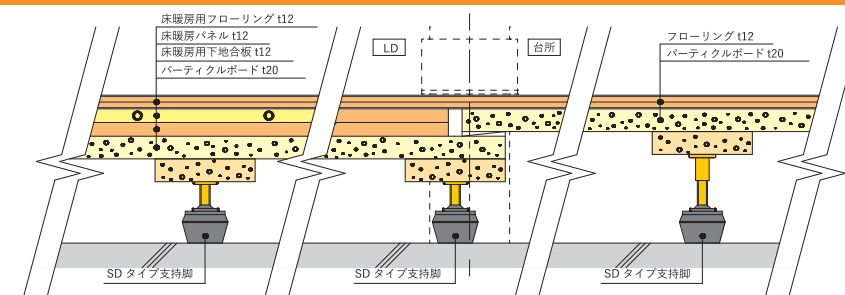
2 LD (床暖房)⇔和室



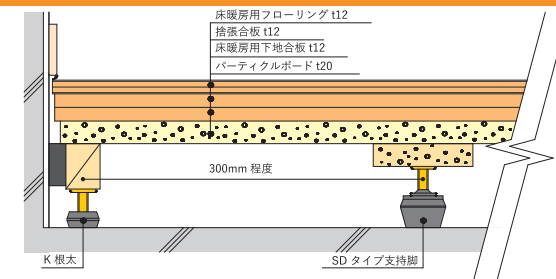
3 洗面室 便所 ⇔ 廊下



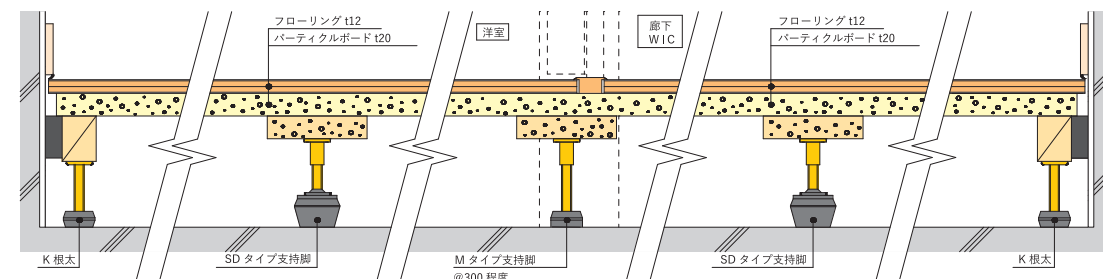
4 LD (床暖房)⇔台所



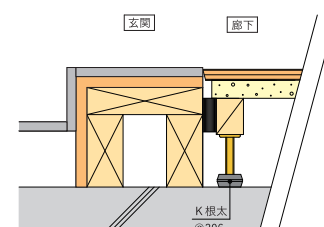
5 棚等の重量物を壁際に設置する際の補強例



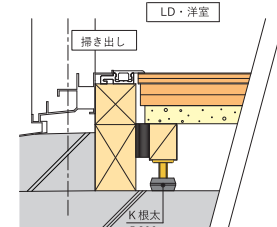
6 洋室 ⇔ 廊下 WIC



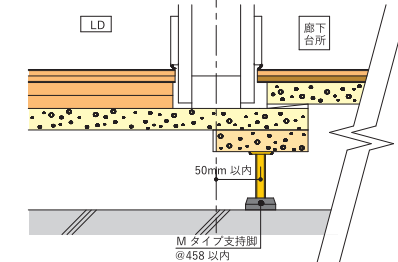
7 玄関 ⇔ 廊下



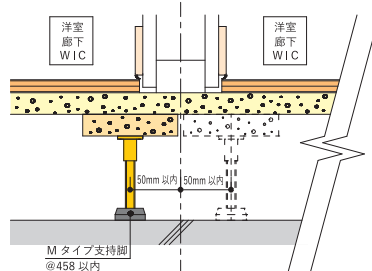
8 掃き出しサッシ部 (フラット)



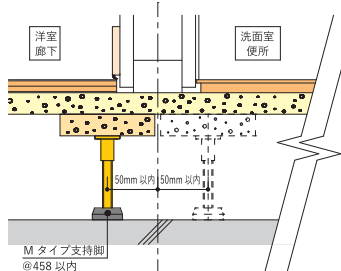
9 壁取り合い 床暖 ⇔ フローリング



10 壁取り合い フローリング ⇔ フローリング



11 壁取り合い フローリング ⇔ CFシート



12 壁取り合い 床暖 ⇔ 畳

